



# Weekly Report



## クラブ・テーマ 「時流にあわせた変化と発展」

会長 小田光司 例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日 点鐘 12:30～13:30  
幹事 田中芳明 事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681  
会長E 小林利郎 <http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp> E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度 第33回 通算2604例会

平成29年4月6日

### 会長の時間 第54代会長 小田光司

本日は花見例会ということで、ここ桜茶屋さんにお世話になり行わせていただきます。

移動例会ということで増強・親睦委員会、会場委員会の皆様、設営お疲れ様でした。年によっては全く桜の咲いていない日に例会日となってしまうこともあります。今年はとても良い日に行えることを幸せに思います。

この時期は年度始まりであり、気候も暖かくなってきて前向きな気持ちになってくる不思議な時期ではないかと思えます。

今日の宴席でさらなる親睦を深めていただき、明日からの活力にさせていただく機会にさせていただければと思います。

ロータリーの今年度もあと三か月となりましたが、会員の皆様には新たなスタートを切るつもりで、残りの期間もお付き合いいただければと思います。

今日は存分に楽しみましょう。よろしく願いいたします。



### 米山記念奨学会への寄付

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

#### ▶目的

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

#### ▶民間最大の奨学事業

年間の奨学生採用数は720人（枠）、事業費は12.4億円（2013-14年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で18,648人（2015年7月現在）。その出身国は、世界123の国と地域に及びます。

#### ▶特色

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

2017学年度の奨学生は795人となりました。新規採用者が615人、継続者が180人です（4月10日現在）。国・地域別にみると、中国が39.5%、次いでベトナム13.8%、韓国11.9%、台湾5.0%の順となっています。

### 幹事報告 幹事 田中芳明

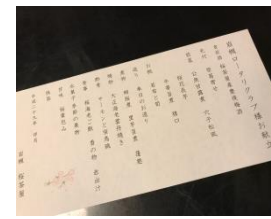
- 1、3月のロータリーレートは1ドル＝116円となっています。
- 2、大宮西RC様、大宮東RC様、大宮北東RC様より4月の例会予定表が届いています。以上です。



### お花見例会

本日のお花見例会は600坪の庭園の春を彩る花々に囲まれる桜茶屋さんにて夜間例会です。桜茶屋さんは岩槻ロータリークラブ創立時（昭和38年8月19日）においてチャーターメンバーであった故荒木章三会員ゆかりの料亭です。





| 出席報告 |     |     |    |        |
|------|-----|-----|----|--------|
| 会員数  | 出席数 | 免除者 | MU | 出席率    |
| 25   | 18  | 1   | 1  | 80.00% |